公益社団法人全日本医薬品登録販売者協会

医薬品における
酒（アルコール）の役割

本資料は登録販売者向けの研修用資料であり、著作物です。
店頭POP・チラシ・接客用資料としての使用や、外部への転用・二次利用はしないでください。

養命酒製造株式会社
薬剤師　小山忠一

本日の内容

●薬機法について
- 概要
- 日本薬局方
- 生薬とハーブ
- 保健機能食品

●薬用養命酒について
- 生薬と漢方薬
- 養命酒の生薬

●薬酒について
- 世界の薬酒
- 日本の薬酒

1-1. 薬機法について：概要

●正式名称：「医薬品、医療機器等の品質、有効性および安全性の確保等に関する法律」

●内容　　：製造・表示・販売・流通・広告などについて定めた法律
医薬品や医療機器だけでなく、医薬部外品・化粧品などの定義も定め、健康食品の規制にも活用される

●制定　　：2014年11月　薬事法が改正し名称変更

●薬機法内：「**医薬品**」の定義（第２条１項）

・日本薬局方に収められている物

・人又は動物の疾病の診断、治療又は予防に使用されることが目的とされている物であつて、機械器具等でないもの

・人又は動物の身体の構造又は機能に影響を及ぼすことが目的とされている物であつて、機械器具等でないもの

1-1. 薬機法について：規制

規制対象	規制対象外
◆医薬品 処方箋医薬品、OTCなど ◆医薬部外品 コンタクト用消毒液など ◆化粧品 洗顔料、口紅など ◆医療機器 ペースメーカーなど	◆健康食品 ◆ウエットティッシュ ◆健康雑貨 ◆その他

1-2. 日本薬局方について：日本薬局方

● 日本薬局方とは、　医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律により、医薬品の性状及び品質の適正を図るため、厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて定めた医薬品の規格基準書です。

通則	記載・解釈・運用全般にわたる原則
生薬総則	生薬の共通ルール
製剤総則	製剤についての一般的な規約
一般試験法	具体的な試験手順（確認試験、定量法など）
医薬品各条	個別の医薬品ごとの規格基準

局方改定
5年に1度改定
第19改正
日本薬局方
（2026年4月）

じほう様

1-2. 日本薬局方について：製剤総則

製剤総則

製剤通則	・製剤全般に共通する事項を記載
製剤包装通則	・容器，被包などを用いた製剤包装の原則 及び包装適格性に係る基本的な事項を示す
製剤各条※1	・容器，被包などを用いた製剤包装の原則 及び包装適格性に係る基本的な事項を示す
生薬関連 製剤各条※2	・生薬関連製剤は主として生薬を原料とする製剤であり、エキス剤、丸剤、酒精剤、浸剤・煎剤、茶剤、チンキ剤、芳香水剤及び流エキス剤を含む ・製剤各条は、剤形の定義、製法、試験法、容器、包装及び貯法を示す

※1　生薬関連製剤以外の製剤各条
※2　生薬関連製剤に含まれる製剤各条

1-2. 日本薬局方について：製剤各条

製剤各条内の製剤

・エリキシル剤
甘味及び芳香のあるエタノールを含む澄明な液状の経口液剤

OTC製品事例
事例なし

医療用医薬品… K.C.L.エリキシル
デキサメタゾンエリキシル

生薬関連製剤

・酒精剤
揮発性の有効成分をエタノール又はエタノールと水の混液に溶解して製した液状の製剤
・チンキ剤
生薬をエタノール又はエタノールと精製水の混液で浸出して製した液状の製剤

OTC製品事例
・酒精剤
消毒エタノール、アンモニアウイキョウ精（鎮咳虚痰薬）など
・チンキ剤
薬用養命酒、キョーレオピンなど

1-3. 医薬品と食品の区分について

食品の場合：医薬品的な認識を与えないよう、原則として基原植物名等を使用し、**「生薬名」を使ってはいけない**

無承認無許可医薬品の監視指導について(昭和62年9月22日)(薬監第88号)

○	シナモン	×	ケイヒ	(桂皮)
○	ナツメ	×	タイソウ	(大棗)
○	ヤマイモ	×	サンヤク	(山薬)

医薬品の場合：成分及びその分量又は本質について虚偽の表現、不正確な表現等を用い効能効果等又は安全性について事実に反する認識を得させるおそれのある広告をしてはいけない

⇒医薬品は**承認どおりの「生薬名」を使わないといけない**

医薬品等適正広告基準について(昭和55年10月9日)(薬発第1339号)

メモ

専ら医薬品としてしか流通させられない物がある

『食薬区分における成分本質(原材料)の取扱いの例示』(令和2薬生監麻発0331第9号)(別添1)「専ら医薬品として使用される成分本質(原材料)リスト」※

○全草の例

サイシン、センブリ

○使用部位により生薬になる例

センナ	茎以外は生薬
葛根	根は専ら医薬品 くず澱粉は非医

※最新改訂：令和7年医薬監麻発0630第10号「食薬区分における成分本質（原材料）の取扱いの例示の一部改正について」

1-4. 生薬について：生薬と漢方薬の違い

生薬とは

生薬は動植物の薬用とする部分、細胞内容物、分泌物、抽出物又は鉱物などである。
その薬用とする部分などを乾燥し、又は簡単な加工をしたもの。
（日本薬局方　生薬総則より）

漢方薬とは

中国の医学古典の「傷寒論」「金匱要略」などにある独特の医学体系の考え方を基に、生薬を組み合わせた処方。
（日本漢方生薬製剤協会より）

メモ

一般用漢製剤…日本の厚生労働省が定めた「一般用漢方製剤製造販売承認基準」により、市販されることが認められている294処方の漢方薬

医療用漢方製剤…医療用漢方製剤として薬価に収載されている製剤は148処方

日本薬局方収載漢方製剤…第19改正日本薬局に収載されている漢方製剤は38処方

1-4．生薬について：漢方薬と西洋薬の違い

	漢方薬	西洋薬
素材	多数の有効成分を含んだ生薬が組み合わされた処方となっています。	一般に、合成された単一成分からできています。
作用	個々の生薬の薬能(経験的に知られた作用)が絡み合い、協力して働きます。	大部分は実験的に研究された薬理作用として知られています。
作用点	局所から全身まで広く働き、人の持つ自然治癒力を高めます。	特定の部位に働き、一定方向に、用量に伴う作用を発現します。
副作用	漢方薬でも副作用はありますが、経験的に危険なものは使われなくなっています。	作用の強さに伴って副作用は強く、多くなる傾向にあります。
使用方法	体質や症状を漢方的に捉えた使用目標(証)に基づいて使用されます。	病名や症状に基づいて使用されます。

日本漢方生薬製剤協会HPより

1-5. 保健機能食品制度について：機能性の表示

- 一般食品
- 保健機能食品
  - 特定の栄養成分の補給や健康の維持・増進に役立つことをパッケージに表示できる食品
  - 栄養機能食品
    - メイバランス（明治様）クリミール（森永乳業様）など
    - 特定の栄養成分の補給のために利用される食品で、栄養成分の機能を表示
  - 特定保健用食品
    - 賢者の食卓（大塚製薬様）胡麻麦茶（Suntory様）など
    - 有効性や安全性などの科学的根拠に基づき、特定の保健の目的が期待できることを国が個別に審査し、**消費者庁長官が許可した食品**
  - 機能性表示食品
    - 焙煎ごぼう茶（あじかん様）カロリミット（ファンケル様）など
    - 科学的根拠に基づいた機能性を事業者の責任で表示し、販売前に**消費者庁長官へ届出た**食品
- 医薬品
- 医薬部外品

機能性の表示ができる

1-5. 保健機能食品制度について：トクホと機能性表示食品の違い

名称	特定保健用食品（トクホ）	機能性表示食品
マーク・表示	消費者庁許可のマークあり	消費者庁許可のマークなし （「機能性表示食品」と表示）
国の審査	あり（消費者庁による許可制）	なし（事業者による届け出制）
有効性・機能性の評価	最終製品による臨床試験を企業が実施し、科学的根拠を示す	・最終製品による臨床試験 ・最終製品または機能性関与成分に関する文献調査（研究レビュー）
安全性の評価	臨床試験などを用いて安全性を評価	・今まで広く食べられていたかどうかの食経験 ・安全性に関する既存情報の調査 ・動物や人を用いての安全性試験の実施
情報公開	義務付けなし	義務付けあり
施行年	1991年	2015年

1-5. 保健機能食品制度について：機能性表示食品について

【制度の特徴】

1. 疾病に罹患していない方を対象
2. 生鮮食品を含め、全ての食品が対象
3. 安全性及び機能性の根拠に関する情報、健康被害の情報収集体制など必要な事項を、商品の販売前に消費者庁に届出
4. 特定保健用食品とは異なり、国が安全性と機能性の審査は行わない
5. 届け出られた情報は消費者庁のウェブサイトで公開

【表示可能な範囲】

1. 測定可能な体調の指標維持に適する
2. 身体の生理機能の良好な維持に適する
3. 体調変化の改善に役立ち、本人が自覚できる

①「予防」、「診断」、「治療」、「回復」、「緩和」、「処理」などの医学的な表現は使用できない。
② 身体の特定の部位に言及した表現は可能。
③ 特定保健用食品で認められている範囲内の表現は可能である。

2-1. 養命酒について：商品概要

商品名	薬用養命酒	
医薬品分類	第2類医薬品	
容量	1000mL	700mL
希望小売価格（税込）	2,420円	1,705円
効能効果	次の場合の滋養強壮 胃腸虚弱、食欲不振、血色不良、冷え症 肉体疲労、虚弱体質、病中病後	
用法用量	1日3回食前または就寝前、成人1回20mL服用	
使用期限	未開封で4年、常温保存可能	

2-1．養命酒について：医薬品のリスク分類

リスク区分	対応する専門家	情報提供	陳列方法
要指導医薬品	薬剤師	書面を用いて適正使用のために必要な情報提供	直接手に取れない陳列
第1類医薬品			
指定第2類医薬品		情報提供	カウンターから7m以内
第2類医薬品	薬剤師又は登録販売者	情報提供の努力義務	区分ごとに分けて陳列
第3類医薬品			

薬用養命酒

薬用養命酒には、インヨウカク、ヤクモソウの第2類医薬品（生薬）を含有するため、第2類医薬品に分類される。

2-1．養命酒について：滋養強壮剤の種類

「滋養強壮」
＝元気になる、精力がつく、活力がつく、丈夫になる

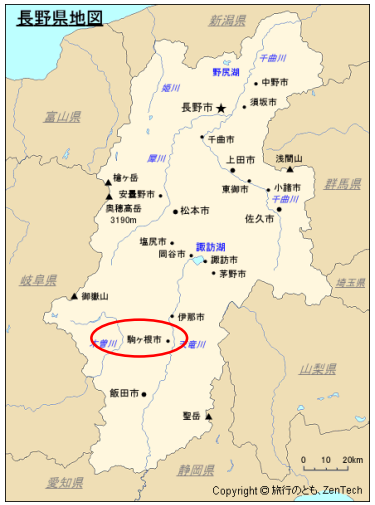
①徐々に効果を現すことを目的とする滋養強壮剤
薬酒（**薬用養命酒**、黄帝酒など）
生薬主薬製剤（十全大補湯、補中益気湯など）

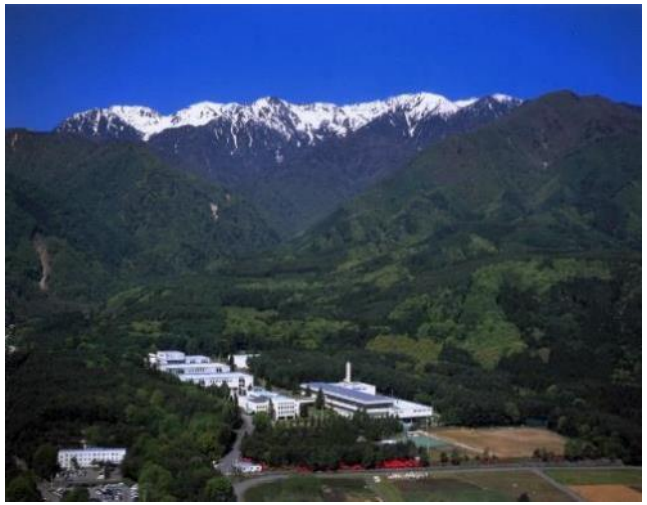
②即効的な効果を目的とする滋養強壮剤
ドリンク剤（ユンケル、チオビタ、ゼナなど）
ビタミン剤（チョコラBB、アリナミンなど）

養命酒が目指す滋養強壮効果
毎日続けることによって、穏やかな 作用で徐々に体を丈夫にすること。

2-1．養命酒について：製造工場

●薬用養命酒の製造工場「駒ヶ根工場」





- 長野県駒ヶ根の中央アルプスのふもとにある、自然豊かな工場で製造。
- ここから全国、世界へと出荷しています。
- 無料で参加できる工場見学には年間約11万人が訪れます。

2-1．養命酒について：製造工程

原酒（みりんベース）　生薬（14種類）

↓

一次仕込

↓ 約30日間抽出

液状ブドウ糖 → 二次仕込 ← カラメル

↓ 約30日間抽出

ろ過・殺菌

↓

瓶詰

全工程で
約2ヵ月間

生薬庫

浸漬

熟成

瓶詰

包装

2-1．養命酒について：配合されている生薬

		局方収載	専医※			局方収載	専医※
インヨウカク		日局	専医	チョウジ		日局	
ウコン		日局		トチュウ		日局	専医
烏樟				ニクジュヨウ		日局	
ケイヒ		日局		ニンジン		日局	
コウカ		日局		反鼻		局外生規	
ジオウ		日局	専医	ボウフウ		日局	専医
シャクヤク		日局	専医	ヤクモソウ		日局	専医

※専医

「専ら医薬品として使用される成分本質」の略。

「無承認無許可医薬品の指導取締りについて」、昭和46年に厚生省から通知がされ、医薬品と食品の区分が明示された。

2-1. 養命酒について：14種類の生薬の効能

●補うはたらき

ニンジン

ジオウ

シャクヤク

インヨウカク

トチュウ

ニクジュヨウ

●温めるはたらき

ケイヒ

チョウジ

●取り除くはたらき

ボウフウ

ハンピ

●巡らせるはたらき

ウショウ

コウカ

ヤクモソウ

ウコン

薬用養命酒は「補う」、「温める」、「取り除く」、「巡らせる」働きをする14種類の生薬が滋養強壮剤として効能が導き出されます。

2-2. 養命酒の効能：養命酒はなぜ効くの？

ポイント1：　14生薬の相互作用から生まれる滋養強壮効果

「**補う**」、「**温める**」、「**取り除く**」、「**巡らせる**」の4つの働きをもつ生薬を独自のバランスで配合することにより、効能の幅を広めたり、強めたりするので、生薬単体では見られない様々な効果があらわれる

ポイント2：　アルコールの力で生薬の有効成分を高める

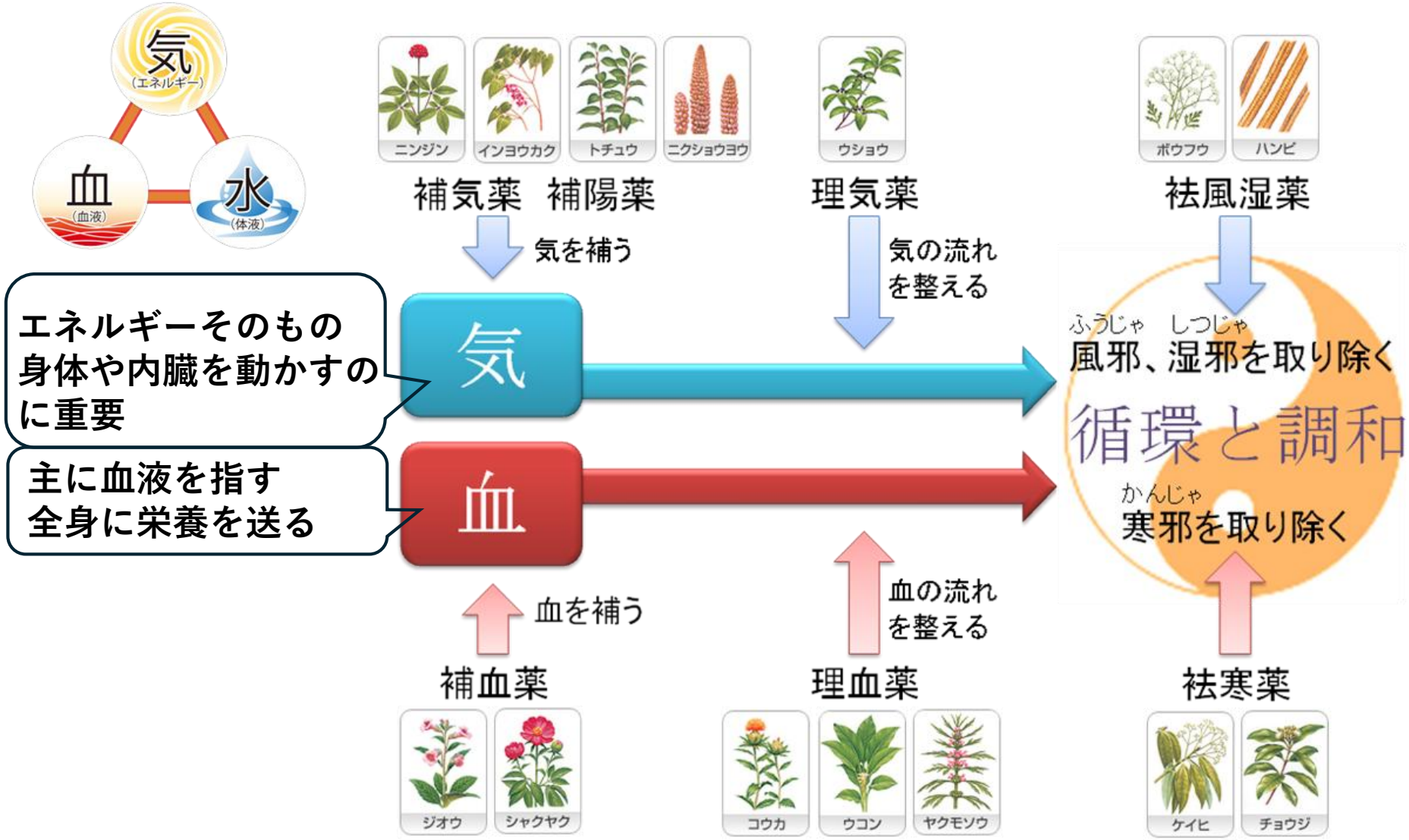
14種類の生薬を原酒に浸す**合醸法**で、生薬の有効成分を抽出

効　能

次の場合の滋養強壮:

胃腸虚弱、食欲不振、血色不良、冷え症、肉体疲労、虚弱体質、病中病後

2-2. 養命酒の効能：14生薬の相互作用



2-2. 養命酒の効能：こんな症状ありませんか

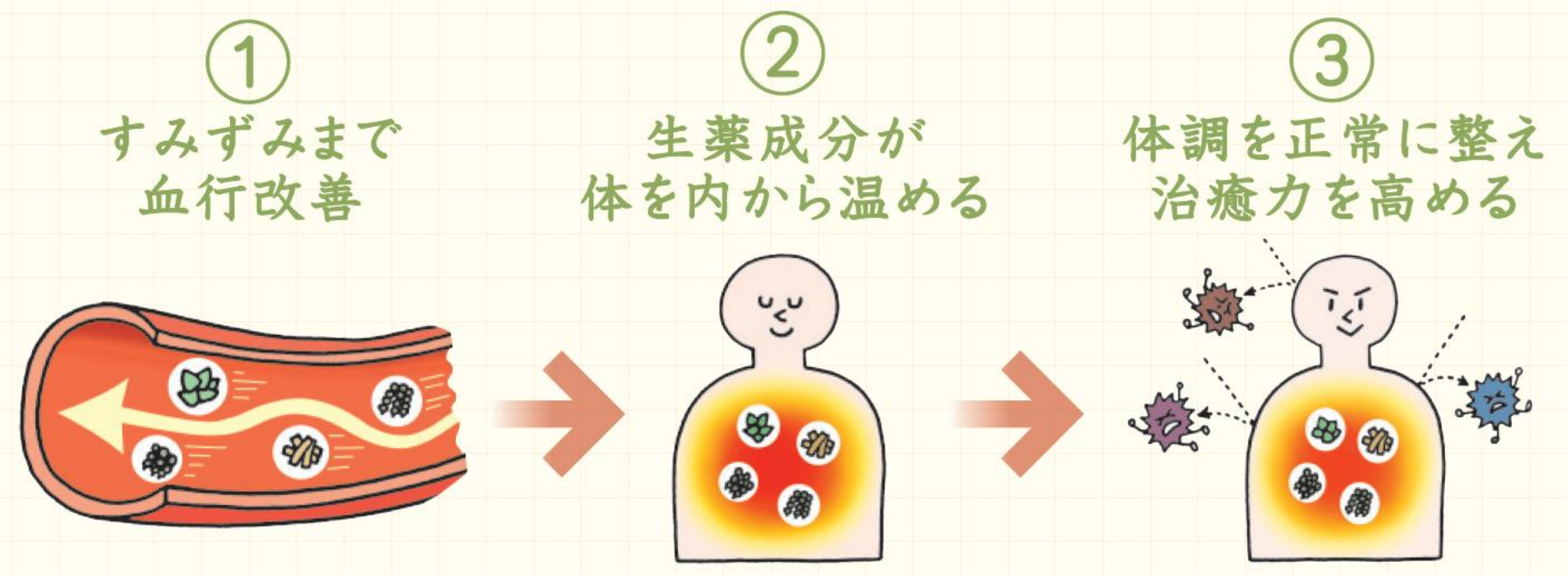
胃がもたれる、
腸の調子が悪いといった
「胃腸虚弱」

疲れが取れない、
疲れやすいといった
「肉体疲労」

体が温まらない、
手足が冷えるといった
「冷え症」

養命酒は、このような
「病気ではないけれども、健康ではない」
という状態に対して
人間が本来もっている力
＝**「治癒力」**を高め、
体の内側から健康な状態
へと導いてくれます。

2-3. 養命酒の効能：体に効いていく仕組み



血行をよくして効いていく

2-4. 養命酒の使用上の注意：

■してはいけないこと
（守らないと現在の症状が悪化したり，副作用・事故が起こりやすくなる）
1. 次の人は服用しないでください。
　手術や出産直後などで出血中の人（血行を促進するため）
2. 乗物又は機械類の運転操作を行う場合は服用しないでください。
　（アルコールを含有するため）

■相談すること
1. 次の人は服用前に医師，薬剤師又は登録販売者に相談してください。
　(1)医師の治療を受けている人
　(2)妊婦又は妊娠していると思われる人
　(3)授乳中の人
　(4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人
　(5)アルコールに過敏な人

参考：養命酒のアルコールについて

1. 薬用養命酒中のアルコール量について

20mL/1回　×　14%　×　0.8（エタノールの比重）　＝　2.2 g

	養命酒（20mL/1回）	ビール（350ml）	日本酒（1合180ml）	焼酎（1合180ml）	ワイン（1本750ml）
アルコール度数	14%	5%	15%	25%	12%
純アルコール量	2 g	14 g	22 g	36 g	72 g

2. 養命酒中のアルコール代謝について

アルコールの分解速度は平均で男性は9 g / 1 h、女性は6.5 g / 1 hと言われています。

したがって、養命酒のアルコール消失は約15～20分となります。
しかし、代謝には個人差があるため実際にはアルコールが体内からなくなるのは20分～40分かかります。お車の運転は念のため1時間以上空けることをお願いしています。

参考：養命酒の栄養成分一覧

	６０ｍＬ （１日分）	２０ｍＬ （１回分）
エネルギー	118.3 kcal	39.4 kcal
タンパク質	0.07g未満	0.02g未満
脂質	0.07g	0.02g
炭水化物	17.3g	5.8g
食物繊維	0.07g	0.02g
ブドウ糖	13g	4.4g
ナトリウム	0.7mg	0.2mg
カリウム	9.9mg	3.3mg
カルシウム	0.7mg	0.2mg
マグネシウム	0.7mg	0.2mg

ご飯1膳（140g）
は235kcal

3-1. 薬酒について

(毒蛇の薬酒)

(多味の薬酒)

(単味の薬酒)

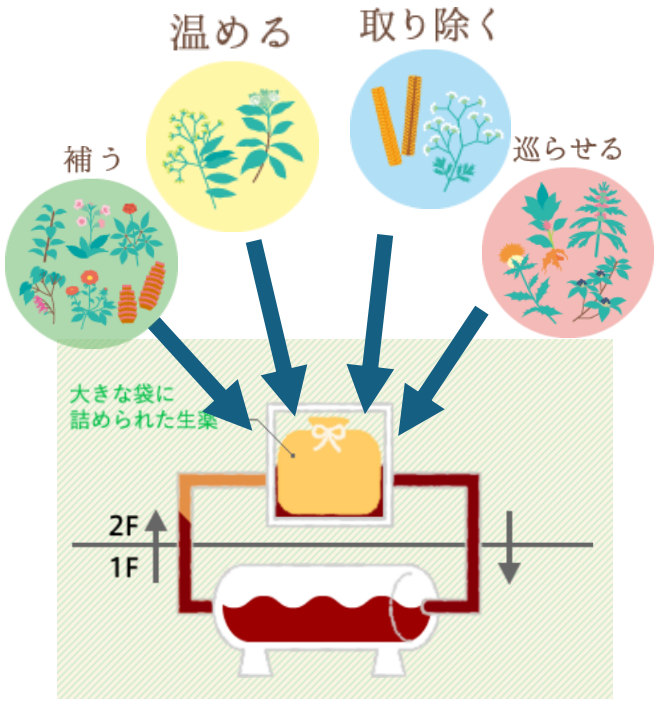
群馬県　薬王園 にて撮影

3-1. 薬酒について：薬酒の定義　分類

次のすこやかさへ、一歩一歩
Yomeishu

●薬酒とは？
生薬などをお酒に浸して薬効成分を抽出して、薬効を持たせたお酒

●薬酒は薬の剤型の一つ
生薬の様々な製法として…
・アルコールに浸ける(→薬酒)
・練り合わせて丸薬にする
・水で煮出す
・粉末にする
・油で煮出す



●薬酒の分類

◎多味薬酒と単味薬酒
薬酒は配合される生薬の数によって単味と多味に分類
　単味薬酒は1種類、多味薬酒は2種類以上の生薬を酒に配合したもの。

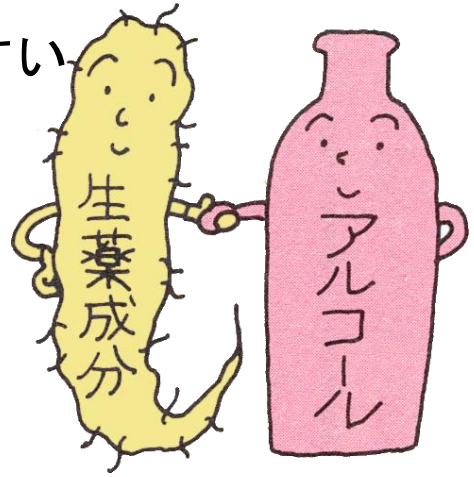
単味
ハブ酒

多味
十六味地黄
保命酒

3-1. 薬酒について：薬酒の特徴

①生薬の成分が抽出されやすい。

水やお湯では浸出しにくい生薬の成分が浸出しやすい



②薬効成分が体内に行き渡る。

アルコールが入っているため血行促進作用がある

③薬効成分とアルコールの相乗効果

アルコールの作用により体内に早く行き渡る

④飲用感

薬酒特有の飲用感は、錠剤やカプセル剤などでは味わうことのできない魅力

⑤保存性

保管しやすく、長い間品質が劣化しない

3-1. 薬酒について：薬酒とは？

●アルコールの働き

生体への直接的作用：血流を良くして体を温める、リラックス効果、胃酸の分泌促進

生体への間接的作用：ある成分の抽出率や吸収を良くする

生薬をアルコールに浸けることで…

アルコールと生薬の成分が一緒になって効果があらわれる

相乗効果となって…

薬酒の特質

- 生薬の成分が抽出されやすい
- 薬効成分が体内に行き渡る
- 飲用感、保存性

3-1. 薬酒について：薬酒の歴史（西洋の薬酒）

ディオスコリデス
薬草学者
（AD40～90年）

薬物誌「マテリア・メディカ」
　葡萄に薬草を加えて発酵させる薬酒が57種類も記載されていた。

3-1. 薬酒について：薬酒の生い立ち

中世になって、修道院を拠点として薬酒が造られた

ベネディクティン　　シャルトリューズ

「ベネディクティン」や「シャルトリューズ」は、修道院で造られて修道院の名前がそのままリキュールの名前になっています。

リキュールの語源
リキュールには、各種の薬草や香草類の有効成分が溶け込んでいるので、この酒をラテン語で「溶け込ませる」という意味のリケファセレ「LIQUEFACERE」と呼ばれていました。
この「LIQUEFACERE」が英語のリキュール「LIQUEUR」になりました。

3-1. 薬酒について：薬酒から嗜好品

例

ジン

ヴェルモット

アブサン

当初は利尿・解熱・健胃薬

フランス軍の解熱薬

西洋の薬酒は、当初薬として造られましたが、医薬の世界を離れ
食前酒･食後酒のような嗜好品として扱われるようになっています。

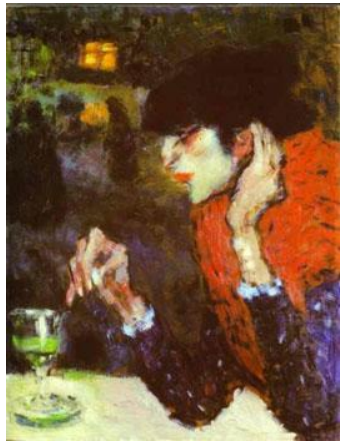
3-1. 薬酒について：西洋画に描かれる薬酒

画家とアブサン

アルベール・メニャン『緑色のミューズ』
（Albert MAIGNAN, La muse verte）

マネ『アブサン呑み』
（buveur d'absinthe, 1858）

ゴッホ『アブサン』
（absinthe, 1888）



ピカソ『アブサンを飲む人』
（The Absinthe Drinker, 1901）

ドガ『アブサン』
（L'absinthe, 1876）

3-1. 薬酒について：薬酒の歴史（東洋の薬酒）

神農本草経	BC. 300年頃
黄帝内経	BC. 200年頃
金匱要略	AD. 200年頃
千金要方	AD. 700年頃
本草綱目	16世紀

神農本草経

中国最古の薬物学書。神農とは伝説上の帝王で、農耕、医薬の神とされています。神農本草経には365種の生薬が次の3つに分類されて収載されています。

1. 上薬120種：生命を養う薬（養命薬）で、無毒であるから長期間服用してよい。
2. 中薬120種：体力を養う薬（養性薬）で、使い方次第では無毒にも有毒にもなるので気をつけて服用すること。
3. 下薬125種：病気を治療するもので、有毒であるから長期間服用してはいけない。

黒須廣章著
漢方薬酒の選び方つくり方　健友館

3-1. 薬酒について：本草綱目

本草綱目

16世紀の中国に李時珍によって編纂された、中国最大の薬学・博物学書です。

中国三千年の薬と薬法の集大成

約70種の薬酒が収載されている

愈瘧酒	屠蘇酒	逡巡酒	五加皮酒	白楊皮酒
女貞皮酒	仙霊脾酒	薏苡仁酒	天釁冬酒	百霊藤酒
白石英酒	地黄酒	牛膝酒	當歸酒	菖蒲酒
枸杞酒	人参酒	薯蕷酒	茯苓酒	菊花酒
黄精酒	桑椹酒	朮酒	蜜酒	蓼酒
薑酒	葱鼓酒	茴香酒	縮砂酒	莎根酒
茵蔯酒	青藁酒	百部酒	海藻酒	黄薬酒
仙茆酒	通草酒	南藤酒	松液酒	松節酒
柏葉酒	椒柏酒	竹葉酒	塊枝酒	枳茹酒
牛蒡酒	巨勝酒	麻仁酒	桃皮酒	紅麹酒
神麹酒	柘根酒	磁石酒	蠶沙酒	花蛇酒
烏蛇酒	蝮蛇酒	紫酒	豆淋酒	霹靂酒
亀肉酒	虎骨酒	麋骨酒	鹿頭酒	鹿茸酒
戊戌酒				

3-1. 薬酒について：薬酒の歴史

薬酒の歴史(日本の薬酒)

日本には中国で完成された薬酒の製法が入ってきました。

写真：宮内庁

奈良正倉院に伝わる文書の中に
薬酒の記載がありました.

(739年頃)

「写経生は終日机に向かっており、胸が痛み脚が痺れるので、二日に一度は薬の酒を飲ませて欲しい」

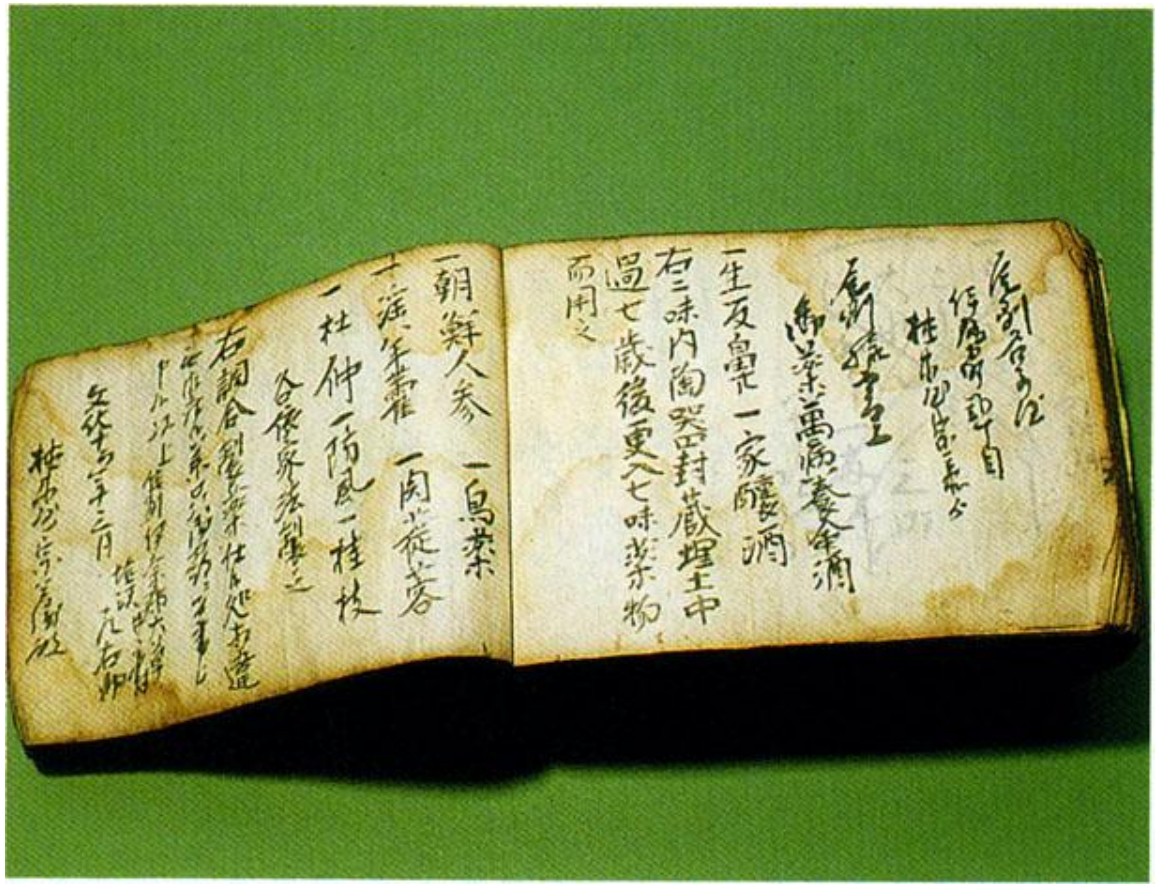
3-1. 薬酒について：江戸時代の薬酒

江戸時代になると日本独自の処方で
いろいろな薬酒が出現しました。

- **忍冬酒**　愛知県犬山市
- **保命酒**　広島県
- **養命酒**　長野県

保命酒

3-1. 薬酒について：古文書



養命酒　塩沢家の古文書

一子相伝の秘法であった

3-1. 薬酒について：お正月に飲む「お屠蘇」

屠蘇酒

中国後漢時代の名医 **華佗**が創製。

華佗《華佗神医秘伝》
大黄　白朮　桂心　桔梗
蜀椒　烏頭　菝葜

漢方とともに日本に伝えられた。

宮中行事の一つとして飲まれていた。

原方は**大黄・烏頭**など副作用の
強い生薬を配合していた。
現在ではこれらを除き**陳皮・丁子**
等が加えられ安全な処方となっている。

3-1. 薬酒について：世界の薬酒

3-1. 薬酒について：西洋の薬酒

3-1. 薬酒について：欧州で販売中

ベネディクティン
（フランス）

シャルトリューズ
（フランス）

チナール
（イタリア）

3-1. 薬酒について：ヨーロッパで販売中（続き）

イエガーマイスター
（ドイツ）

クロステルフラウ
（ドイツ）

ウンダーベルグ
（ドイツ）

3-1. 薬酒について：東洋の薬酒

3-1. 薬酒について：中国の古い薬酒

北京
虎骨酒

亀齢集酒

3-1. 薬酒について：東洋の薬酒

人参露酒

人参補酒

3-1. 薬酒について：中国の古い薬酒

古漢長生酒

玫瑰露酒

3-1. 薬酒について：中国の古い薬酒

清宮大補酒

蛤蚧大補酒

3-1. 薬酒について：中国の古い薬酒

啓那坤婦女薬水

寧坤婦科薬水

婦女薬水

3-1. 薬酒について：日本の古い薬酒

十六味地黄保命酒

養老酒

3-1. 薬酒について：日本の古い薬酒

天龍仙

はぶ酒

3-1. 薬酒について：日本の古い薬酒

伊吹百草酒　　月桂酒

3-1. 薬酒について：薬酒一覧

ご清聴ありがとうございました。